ビジネス支援サービス　調べものガイドNo.7

職場でのハラスメント・労働問題

働く人の気力をそぐ様々なハラスメントや労働問題について学ぶために役立つ本、対応を調べる方法、相談先についてまとめました。

1. キーワードや分類から探す

●館内の図書検索機を使ってキーワードで探してみよう

「ハラスメント」、「セクハラ（セクシュアルハラスメント）」、「パワハラ（パワーハラスメント）」、「マタハラ（マタニティハラスメント）」、「パタハラ（パタニティハラスメント）」、「労働法」、「労使紛争」、「労働者」など
※検索の結果、ヒット件数が多すぎる場合は、複数のキーワードを入力することで、
資料を絞りこむことができます。

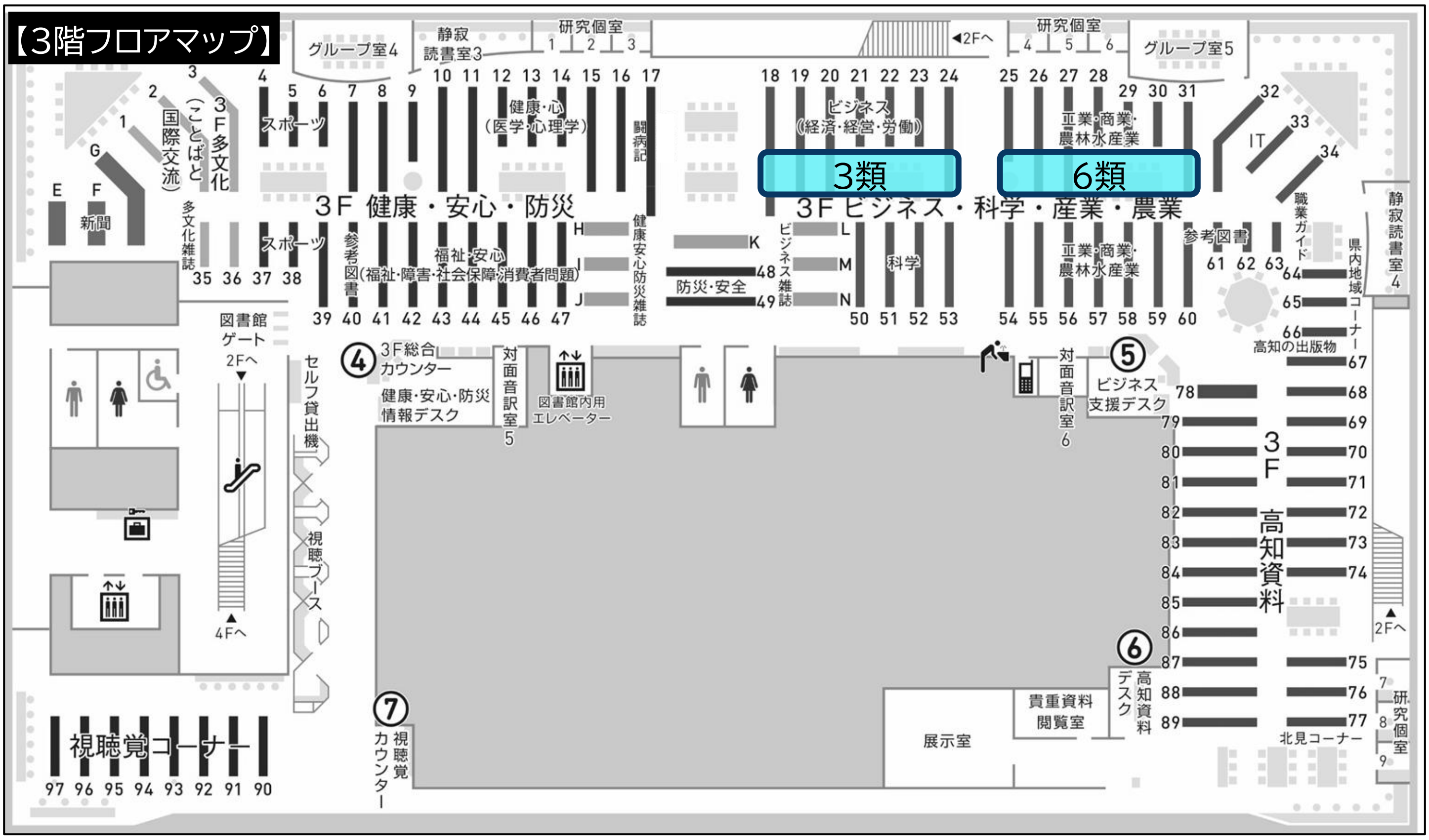
●関連テーマの棚に行って眺めてみよう

図書館の本には、本の内容を表す数字（分類記号）を書いた背ラベルを貼っています。
各コーナーの中では、この数字の順番で並んでいます。
近くに同じような内容の本が集まっていますので、じっくり本棚を見てみましょう。

分類記号
著者等のよみ
出版年

＜分類記号の例＞労働問題：366　労働法：366.14　労働条件・労働者の保護：366.3
販売：673.3（カスハラに関する内容も含む）

【3階フロアマップ】



2. 本や雑誌で調べる

※紹介文は、TRCマークによる

1	正しい「働き方」はどっち? 社会人1年目から知っておきたい会社のこと	366.14/フク	ビジネス
	福田 裕史／著，赤城 正孝／監修	秀和システム	
	「仕事中心?プライベート重視?」「休日出勤する?しない?」「労災保険になる?ならない?」…。社会人1年目から知っておきたい働き方の基礎知識を、2択式クイズと先輩社員&社労士からのアドバイスでわかりやすく解説。		
2	解決・防止職場のハラスメント	366.3/ミス	ビジネス
	水谷 英夫／著	日本加除出版	
	職場のあらゆるハラスメントに対して、適正迅速な社内対応と被害回復、相談体制の構築ができる一冊。多様なハラスメントの実態、発生要因から類型、法的責任、対処法、予防法までを解説する。		
3	入門図解職場のハラスメント <セクハラ・パワハラ・マタハラ>の法律と対策	366.3/ニユ	ビジネス
	林 智之／監修	三修社	
	企業のハラスメント防止義務と対処法を様々な角度から解説。セクハラ・パワハラ・マタハラの判断基準や具体例を示し、管理者や担当窓口はどう対処すべきなのかを記す。書式も掲載。近年の重要な法改正等に対応した改訂新版。		
4	今日から始めるカスハラ対策Q&A118	673.3/キヨ	ビジネス
	東京弁護士会性の平等に関する委員会労働プロジェクトチーム／編	金融財政事情研究会	
	カスハラ対策の具体的な手順、各業界で起きやすいカスハラの特徴、SNSによる誹謗中傷への対応策などをQ&A形式でわかりやすく解説する。クレームに対する回答文の文例等も収録。令和7年労働施策総合推進法改正に対応。		

3. インターネットで調べる

1	あかるい職場応援団（厚生労働省）
	【URL】https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/ 職場のハラスメント（パワハラ・セクハラ・マタハラなど）の予防・解決に関する情報提供ポータルサイト。基本情報の他、業種別の研修動画やハラスメント対策のためのマニュアルも提供しています。

4. データベースで調査する

図書館の利用カードを持っている方は、オーテピア高知図書館に来館すればどなたでも無料で利用できます。1～4は新聞のデータベースです。労働問題の実例や裁判例、企業の対応・取組等について調べることができます。

1	日経テレコン（図書館版）	日本経済新聞社
	日経各紙（日経、日経産業、MJ、日経金融新聞等）の記事の検索、閲覧ができます。	

2	マイサク	毎日新聞社	毎日新聞のデータベース。創刊から当日までの記事の検索、閲覧ができます。また、毎日新聞実施の世論調査結果の閲覧や、『週刊エコノミスト』の記事の検索、閲覧もできます。
3	朝日新聞クロスサーチ	朝日新聞社	創刊から当日までの記事の検索、閲覧ができます。地域版もあります。 週刊朝日ニュース面、AERA、人物データベース、歴史写真アーカイブ、アサヒグラフ、『知恵蔵』も利用できます。
4	ヨミダス	読売新聞社	読売新聞のデータベース。創刊から前日までの記事の検索、閲覧ができます。地域版もあります。The Japan Newsの記事検索や『現代人名録』も利用できます。
5	D1-Law.com	第一法規株式会社	法律情報のデータベース。キーワード「ハラスメント」等で検索すると、法令や判例を調べることができます。キーワードに関連する法律文献の検索もできます。

5. 専門機関へ相談する

無料で利用できる専門機関や窓口があります。受付時間等は各機関にお問い合わせください。

1	高知県労働委員会	【URL】https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/240000/240101/ 電話やメール等で労働関係のトラブルに関する相談に応じるほか、 中立公正な立場で、労使間のトラブルの解決に向けてサポートする機関です。
2	高知労働局	【URL】https://jsite.mhlw.go.jp/kochi-roudoukyoku/home.html 仕事探しや労働条件・ハラスメント対策など、県内の労働に関する相談や情報提供を 総合的に行う行政機関です。総合労働相談コーナーもあります。
3	法テラス（日本司法支援センター）	【URL】https://www.houterasu.or.jp/ 国によって設立された法的トラブルのための総合案内所。 悩みに対して、相談機関・団体等の相談窓口や法制度を教えてくれます。 経済的にお困りの方を対象とした無料法律相談も。
4	こうち男女共同参画センター ソーレ	【URL】https://www.sole-kochi.or.jp/ 高知県と高知市が開設した男女共同参画社会の実現に向けた活動の拠点。 講演会、図書の貸出、情報提供などを行っています。職場での問題を含む様々な 悩み事について、電話や面談で相談することができます。

5	**みんなの人権110番（法務省）** 【URL】https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken20.html 差別や虐待、ハラスメントなど、様々な人権問題についての相談を受け付ける相談電話。 面接やインターネットでの相談も受け付けています。
6	**なんでも労働相談ホットライン（日本労働組合総連合会高知県連合会）** 【URL】https://www.rengo-kochi.info/contact 職場に組合のない人たちの労働トラブル相談の窓口として、通年で開設している ホットラインです。セクハラ・パワハラ・不当解雇などの問題に関して、 電話で相談することができます。
7	**こころの耳（厚生労働省）** 【URL】https://kokoro.mhlw.go.jp/ 働く方と、周りで支える方々をサポートする、職場のメンタルヘルス対策専門の情報サイト。 ストレスのセルフチェックやセルフケア、相談機関の情報などが分かりやすく まとめられています。電話・SNS・メールで相談できる「働く人のこころの耳相談」もあります。
8	**フリーランス・トラブル110番（厚生労働省・第二東京弁護士会）** 【URL】https://freelance110.mhlw.go.jp/ フリーランスの方が、発注事業者から仕事の委託を受けた際に発生したトラブルに関する 相談ができます。契約やハラスメント、報酬などのトラブルについて、 相談から解決まで弁護士がワンストップでサポートします。

ビジネス支援サービスのご利用について

- 就職活動や業務改善、市場動向など、仕事に関する情報収集や調べものを、担当司書が豊富な資料を活用してサポートします。
- 一般に流通している雑誌・新聞に加え、各業界の専門誌・専門新聞があります。業界の最新情報をいち早くご覧いただけます。
- データベースの利用は無料ですが、印刷は有料です。（1枚白黒10円、カラー30円）
- オーテピア高知図書館にない本は、リクエストができます。詳しくは、窓口でお尋ねください。

【開館時間】
火曜～金曜 午前9時～午後8時 ／ 土曜・日曜・祝日 午前9時～午後6時
【休 館 日】
月曜日（祝日の場合は開館） 毎月第3金曜日（8月および祝日を除く）
8月11日（山の日）を含む4日（資料特別整理期間） 年末年始（12月29日から1月4日まで）

オーテピア
OTEPIA
オーテピア高知図書館
高知県立図書館／高知市民図書館本館
Kochi Prefectural Library and Kochi Municipal Library
〒780-0842 高知市追手筋2-1-1
TEL:088-823-4946
FAX:088-823-9352
http://otepia.kochi.jp/library/